



独立行政法人国立病院機構

04 水戸医療センター

病院の概要

開設 | 2004年4月1日
開設者 | 独立行政法人国立病院機構
院長名 | 山口 高史
病床数 | 500床
標榜科 (33科) | 内科、精神科、心療内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、血液内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、臓器移植外科、内視鏡外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、歯科口腔外科、救急科、麻酔科、病理診断科、腎臓内科、緩和ケア内科
医師数 | 117人
指導医数 | 47人
研修医の主な出身大学 | 筑波大学、東北大学、東京医科大学、秋田大学、弘前大学、信州大学、金沢医科大学、山形大学、福島県立医科大学

外来患者数 | 725人/日
入院患者数 | 404人/日

募集要項

応募資格 | 2022年3月国家試験合格見込者
採用人数 | 9名(予定)
試験日程 | 2021年8月末まで随時実施
選考方法 | 面接
処遇 | ■身給: 国立病院機構期間職員
 ■給与: 1年次基本給338,640円
 その他諸手当等を含む年収約750万円
 2年次基本給392,848円
 その他諸手当等を含む年収約850万円
 ■社会保険: 有り
 ■宿舎: 研修医宿舎(単身用・世帯用)
 ■その他: 健康診断(年2回)

病院見学対応状況

■見学時間…随時(平日)
 ■対象…5~6年生
 ■宿泊…可能(無料) 院内施設に宿泊可能
 ■問い合わせ先…担当者: 教育研修部 事務担当
 TEL: 029-240-7711
 E-mail: 200-mmcc.kensyu@mail.hosp.go.jp



応募・問合せ先

独立行政法人国立病院機構
水戸医療センター
 東茨城郡茨城町桜の郷 280 番地
 担当者: 管理課職員係
 200-sy01@mail.hosp.go.jp
 教育研修部長 小泉 智三
 TEL: 029-240-7711
 FAX: 029-240-7788
 URL: http://www.hosp.go.jp/-mito-mc/



Guide Map



Access

①JR水戸駅一駅の都 [バスで約30分]
 ②JR赤塚駅一駅の都 [バスで約30分]
 ③常磐自動車道水戸IC一駅の都 [車で約20分]
 ④北関東自動車道茨城町西IC一駅の都 [車で約10分]
 〒311-3193 茨城県東茨城郡茨城町桜の郷280番地
 TEL: 029-240-7711 FAX: 029-240-7788

女性医師支援

当院では、産前・産後休暇、生理休暇、育児休業・育児短時間休業、育児時間制度等があり、仕事と子育ての両立に取り組んでいます。また、セクハラ・パワハラに対しては相談窓口を設けて対応しております。

研修プログラムの特色

将来の専門性にかかわらず、日常生活で頻りに遭遇する疾患や病態に適切に対応できるようにするため、診療科毎の垣根がない総合診療施設としての機能を活用して、社会の枠組みの中で医療に携わるチームの一員としての見識を持ち、患者の多様なニーズに対して全人的な対応のできる、幅広い知識と応用力と技能および態度を身につける。

研修スケジュール例(個人毎に作成します)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科24週・外来4週						救急12週			外科8週		
2年次	麻酔科 4週	小児科 4週	精神科 4週	産婦人科 4週	地域医療 4週	選択科28週						

選択科: 内科: 循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、血液内科、神経内科、精神科、腎臓内科、小児科、放射線科、外科、脳神経外科、形成外科、心臓血管外科、整形外科、産婦人科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、麻酔科、病理(当院または研修施設)

専門研修の募集について

応募期間、プログラム登録等については日本専門医機構のHPを確認してください。当院への応募書類提出と合わせて各基本領域学会へのID登録を行ってください。

募集診療科	選考方法
内科、外科	書類選考および面接

研修・認定施設一覧

- ・日本内科学会認定医教育病院
- ・日本外科学会専門医制度修練施設
- ・日本救急医学会専門医指定施設
- ・日本脳神経外科学会専門医研修施設
- ・日本血液学会血液研修施設
- ・日本循環器学会専門医研修施設
- ・日本神経学会専門医准教育関連施設
- ・日本消化器病学会専門医認定施設
- ・日本脳神経血管内治療学会専門医研修施設
- ・日本消化器内視鏡学会専門医指導施設
- ・日本乳癌学会認定医・専門医認定施設
- ・日本消化器外科学会専門医修練施設
- ・日本呼吸器内視鏡学会専門医認定施設
- ・日本呼吸器学会認定施設
- ・日本整形外科学会研修施設
- ・日本心血管インターベンション治療学会研修施設
- ・日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ・日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
- ・日本病理学会病理専門医研修認定施設 B
- ・日本がん治療認定医研修施設
- ・心臓血管外科専門医認定機構認定修練施設
- ・日本泌尿器科学会専門医教育施設
- ・日本肝臓学会認定施設
- ・日本精神神経学会精神科専門医研修施設
- ・日本透析医学会専門医認定施設
- ・日本アレルギー学会教育施設(呼吸器科)
- ・日本航空医療学会
- ・茨城県肝疾患専門医療機関
- ・DMAT 指定医療機関
- ・地域医療支援病院
- ・地域がん診療連携拠点病院
- ・日本臓器移植ネットワーク腎臓移植認定施設
- ・日本IVR学会専門医修練施設 ほか

病院からメッセージ



院長
山口 高史 院長(専門: 消化器内科)

独立行政法人国立病院機構水戸医療センター(旧国立水戸病院)は、2004年に新築移転した、ベッド数500で診療科31の総合病院であり、茨城県ドクターヘリ基地病院、茨城県の基幹災害拠点病院にも指定されています。

高磁場のMRI、高速撮影可能なCT、DSA など最新の医療機器やヘリポートを備え、日本医療機能評価機構認定病院、地域医療支援病院、臨床研修指定病院、地域がん診療連携拠点病院、診療録管理体制などの施設基準を受けています。

当院で特に充実を目指しているのは、救急医療・循環器医療そとがん医療です。第3次救命救急センター(30ベッド)を備え、24時間体制で重症な救急患者の診療にあたり、急性腹痛、多発外傷、循環器疾患(急性心筋梗塞、心不全、急性大動脈解離、脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血など)に対して茨城県民の最後の砦となり、緊急手術、血管内治療、血栓溶解療法などを行っています。また、ドクターヘリにより救命率の向上に努めています。循環器医療としては、心臓・大動脈疾患の血管内治療や心臓血管外科手術、未破裂脳動脈瘤の塞栓術や開頭術、頸動脈狭窄のステント留置術などが行われています。がん患者数は入院患者の1/3を占め、高度な技術を駆使した早期診断、内視鏡手術を含む外科治療・放射線治療・化学療法による集学的治療が行われています。一方、移植医療も活発になり、生体腎はもとより献腎移植も行われています。



研修責任者
小泉 智三 教育研修部長(専門: 循環器内科)

当院では3次救命救急センターを備えており、内科系、外科系ともに同センターに対応しております。また、がん拠点病院でもあり、

内科と外科のバランスが良くとれています。スタッフには多くの専門医を擁し、高い専門性と実践性に基づいた初期研修プログラムが用意されており、やる気のある研修医には魅力的な病院であると自負しております。また、将来を見据えた選択性と自由度の高さは当院の初期研修プログラムの特徴の一つであり、雰囲気も良く楽しい研修をする大きな要素と考えております。多くの方の応募をお待ちしています。